



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年1月27日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 エクセディ

コード番号 7278 URL <http://www.exedy.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 春生

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務企画本部長 (氏名) 豊原 浩

TEL 072-822-1152

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日

未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	151,302	2.4	13,295	20.6	12,381	22.2	7,189	28.0
23年3月期第3四半期	147,742	38.4	16,744	178.0	15,915	151.9	9,981	193.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 5,149百万円 (39.6%) 23年3月期第3四半期 8,530百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	149.01	
23年3月期第3四半期	205.46	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	163,555	118,733	68.5	2,327.03
23年3月期	164,416	116,819	67.0	2,279.57

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 112,073百万円 23年3月期 110,116百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		20.00		30.00	50.00
24年3月期		25.00			
24年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	1.8	18,000	15.9	16,500	20.8	10,000	23.2	207.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) エクセディクラッチインディア 、 除外 社 (社名)

(注)詳細は、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	48,593,736 株	23年3月期	48,593,736 株
24年3月期3Q	432,195 株	23年3月期	288,034 株
24年3月期3Q	48,247,897 株	23年3月期3Q	48,581,058 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9
5. 補足情報 .....	10
(ご参考) 所在地別の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

東日本大震災の影響により低迷していた日本における受注は、第1四半期後半以降、A T製品を中心に回復いたしました。また、高成長率を維持する中国を中心としたアジア地域における受注も堅調に推移しており、当社グループの受注高は順調に拡大しております。一方、原価面においては、鋼材価格上昇による材料費の増加や円高の進行等があり、利益圧迫要因となっております。その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高 1,513億円（前年同期比 2.4%増）、営業利益 132億円（前年同期比 20.6%減）、経常利益 123億円（前年同期比 22.2%減）、四半期純利益 71億円（前年同期比 28.0%減）となりました。

報告セグメント別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

中国を中心としたアジア地域での堅調な受注により、売上高は 435億円（前年同期比 0.9%増）となりました。セグメント利益は、材料費及び労務人件費等固定費の増加により、68億円（前年同期比 5.6%減）となりました。

〔A T（自動変速装置関連事業）〕

東日本大震災の影響により減少した受注の回復及び中国での受注増加により、売上高は 900億円（前年同期比 1.4%増）となりました。セグメント利益は、材料費及び労務人件費等固定費の増加により 53億円（前年同期比 33.6%減）となりました。

〔その他〕

産業機械用製品の受注増加により、売上高は 177億円（前年同期比 12.0%増）となりましたが、2輪用クラッチ事業における売上構成の変化及び工場移転費用等の増加により、セグメント利益は 17億円（前年同期比 10.5%減）となりました。

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

東日本大震災の影響により減少したA T製品の受注回復及び産業機械用製品の受注増加により、売上高は 989億円（前年同期比 4.2%増）となりました。営業利益は、材料費及び労務人件費等固定費の増加により 84億円（前年同期比 20.5%減）となりました。

〔米国〕

自動車メーカー向けのA T製品の受注はほぼ前期並に推移いたしましたが、円高の影響により、売上高は 193億円（前年同期比 10.5%減）となりました。営業利益についても、円高の影響により 6億円（前年同期比 23.7%減）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

自動車メーカーからのMT及びA T製品の受注増加により、売上高は 308億円（前年同期比 6.1%増）となりました。営業利益は、2輪クラッチ分野における売上構成の変化及び工場移転費用等の増加により 42億円（前年同期比 21.6%減）となりました。

〔その他〕

売上高は 20億円（前年同期比 2.9%増）、営業利益は 1億円（前年同期比 10.0%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は 1,635億円となり、前連結会計年度末に比べ 8億円減少いたしました。負債は 448億円となり、前連結会計年度末に比べ 27億円減少いたしました。主な内容は、納付に伴う未払法人税等の減少 29億円であります。

純資産は 1,187億円となり、前連結会計年度末に比べ 19億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 45億円（四半期純利益による増加 71億円、剰余金の処分（配当金支払）による減少 26億円）であります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の 67.0%から 68.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月に発生したタイ国における水害により、当社子会社の業績が一時的に悪化いたしました。連結業績に与える影響は軽微であることから、平成23年10月27日に公表いたしました通期の連結業績予想を変更していません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、エクセディクラッチインディアの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,321	23,628
受取手形及び売掛金	33,235	39,107
商品及び製品	10,227	8,778
仕掛品	4,081	4,252
原材料及び貯蔵品	6,923	7,362
繰延税金資産	2,818	2,169
短期貸付金	463	568
未収還付法人税等	—	630
その他	3,145	2,772
貸倒引当金	△81	△84
流動資産合計	91,135	89,185
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,665	19,731
機械装置及び運搬具（純額）	26,475	26,865
土地	8,166	8,332
建設仮勘定	6,367	7,248
その他（純額）	3,721	3,164
有形固定資産合計	65,395	65,342
無形固定資産	1,690	2,962
投資その他の資産		
投資有価証券	2,197	2,282
長期貸付金	141	122
繰延税金資産	2,143	2,007
その他	1,770	1,710
貸倒引当金	△56	△57
投資その他の資産合計	6,195	6,065
固定資産合計	73,281	74,370
資産合計	164,416	163,555

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,178	17,182
短期借入金	3,464	4,212
未払費用	6,222	5,555
未払法人税等	3,843	942
製品保証引当金	903	940
その他	4,543	5,717
流動負債合計	36,155	34,550
固定負債		
長期借入金	4,199	3,527
長期未払金	806	662
繰延税金負債	1,144	1,145
退職給付引当金	5,043	4,662
役員退職慰労引当金	9	10
資産除去債務	26	26
その他	210	235
固定負債合計	11,440	10,271
負債合計	47,596	44,821
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,540	7,540
利益剰余金	102,978	107,575
自己株式	△803	△1,179
株主資本合計	117,999	122,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357	287
為替換算調整勘定	△8,240	△10,434
その他の包括利益累計額合計	△7,883	△10,146
少数株主持分	6,703	6,659
純資産合計	116,819	118,733
負債純資産合計	164,416	163,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年12月31日まで)
売上高	147,742	151,302
売上原価	114,215	120,544
売上総利益	33,527	30,758
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,773	3,905
製品保証引当金繰入額	339	147
役員報酬及び給料手当	4,201	4,662
退職給付費用	46	78
役員退職慰労引当金繰入額	91	1
研究開発費	3,421	3,387
その他	4,908	5,280
販売費及び一般管理費合計	16,782	17,462
営業利益	16,744	13,295
営業外収益		
受取利息	44	67
受取配当金	17	21
持分法による投資利益	54	—
助成金収入	11	381
その他	449	385
営業外収益合計	577	856
営業外費用		
支払利息	252	299
為替差損	801	1,158
持分法による投資損失	—	9
その他	353	302
営業外費用合計	1,407	1,770
経常利益	15,915	12,381
特別利益		
製品保証引当金戻入額	177	—
特別利益合計	177	—
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	16,092	12,381
法人税、住民税及び事業税	4,463	3,612
法人税等調整額	652	826
法人税等合計	5,115	4,439
少数株主損益調整前四半期純利益	10,976	7,942
少数株主利益	995	753
四半期純利益	9,981	7,189



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年12月31日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,976	7,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	△69
為替換算調整勘定	△2,473	△2,719
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△3
その他の包括利益合計	△2,446	△2,792
四半期包括利益	8,530	5,149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,767	4,925
少数株主に係る四半期包括利益	763	224

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年12月31日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注1)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注3)
	MT (百万円)	AT (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
外部顧客への売上高	43,095	88,811	131,907	15,835	147,742	—	147,742
セグメント間の内部 売上高又は振替高	281	1,962	2,243	5,395	7,639	(7,639)	—
計	43,377	90,773	134,150	21,231	155,381	(7,639)	147,742
セグメント利益	7,274	8,029	15,303	2,006	17,310	(565)	16,744

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 △565百万円には、セグメント間取引消去 116百万円、のれんの償却額 △97百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △612百万円、その他の調整額 28百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注1)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注3)
	MT (百万円)	AT (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
外部顧客への売上高	43,501	90,064	133,565	17,736	151,302	—	151,302
セグメント間の内部 売上高又は振替高	231	1,921	2,153	6,740	8,893	(8,893)	—
計	43,733	91,985	135,718	24,477	160,195	(8,893)	151,302
セグメント利益	6,870	5,335	12,205	1,795	14,000	(704)	13,295

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 △704百万円には、セグメント間取引消去 176百万円、のれんの償却額 △97百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △687百万円及びその他の調整額 △96百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

著しい変動がないため、記載していません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(ご参考) 所在地別の概況は下記のとおりであります。

・前第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	94,978	21,681	29,082	2,000	147,742	-	147,742
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,244	226	6,064	25	22,559	(22,559)	-
計	111,222	21,907	35,147	2,025	170,302	(22,559)	147,742
営業利益	10,640	790	5,389	155	16,976	(231)	16,744

・当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から平成23年12月31日まで)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	98,974	19,399	30,870	2,058	151,302	-	151,302
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,805	212	6,408	37	23,463	(23,463)	-
計	115,779	19,611	37,279	2,095	174,765	(23,463)	151,302
営業利益	8,462	603	4,227	140	13,433	(137)	13,295

(注) 上記は、従来の「所在地別セグメント情報」と同様の基準及び方法で作成されたものであり、あくまで参考情報としての記載であります。